

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成24年9月20日 (2012.9.20)

【公開番号】特開2011-73286(P2011-73286A)

【公開日】平成23年4月14日 (2011.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2011-015

【出願番号】特願2009-227223(P2009-227223)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 J 29/46 (2006.01)

B 4 1 J 2/52 (2006.01)

B 4 1 J 2/205 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 J 29/46 D

B 4 1 J 3/00 A

B 4 1 J 3/04 1 0 3 X

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月8日 (2012.8.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 0】

複数の記録素子を制御して画像を記録する画像記録方法であって、  
 記録素子毎の記録濃度を示す出力濃度データを取得する濃度情報取得ステップと、  
 前記出力濃度データから前記記録素子毎の記録情報を求める特性演算ステップと、  
 前記記録情報のうち記録媒体に対して記録可能な記録素子の前記記録情報と、予め定められる前記複数の記録素子の適正時の特性情報とを前記記録素子毎に比較する比較ステップと、

前記記録情報と前記特性情報との前記比較の結果に応じて記録制御に対する補正値を前記記録素子毎に算出する濃度補正値算出ステップと、

前記複数の記録素子のうち、前記比較の結果から前記記録情報が前記特性情報に対して所定の条件を満たすと判断される検出記録素子による前記記録媒体上の記録位置の周辺に対して記録を行う周辺記録素子の記録制御に対する前記補正値を、前記検出記録素子の前記記録濃度を補うように、前記検出記録素子の前記記録情報及び前記特性情報に基づいて修正する濃度補正値修正ステップと、

前記濃度補正値算出ステップで算出された前記補正値及び前記濃度補正値修正ステップで修正された前記補正値に基づき、前記複数の記録素子によって前記記録媒体に出力される画像のデータを、前記記録素子毎に補正する画像補正ステップと

を有することを特徴とする画像記録方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 9】

本発明の他の態様は画像記録方法に係り、この画像記録方法は、複数の記録素子を制御して画像を記録する画像記録方法であって、記録素子毎の記録濃度を示す出力濃度データを取得する濃度情報取得ステップと、前記出力濃度データから前記記録素子毎の記録情報を求める特性演算ステップと、前記記録情報のうち記録媒体に対して記録可能な記録素子の前記記録情報と、予め定められる前記複数の記録素子の適正時の特性情報とを前記記録素子毎に比較する比較ステップと、前記記録情報と前記特性情報との前記比較の結果に応じて記録制御に対する補正値を前記記録素子毎に算出する濃度補正値算出ステップと、前記複数の記録素子のうち、前記比較の結果から前記記録情報が前記特性情報に対して所定の条件を満たすと判断される検出記録素子による前記記録媒体上の記録位置の周辺に対して記録を行う周辺記録素子の記録制御に対する前記補正値を、前記検出記録素子の前記記録濃度を補うように、前記検出記録素子の前記記録情報及び前記特性情報に基づいて修正する濃度補正値修正ステップと、前記濃度補正値算出ステップで算出された前記補正値及び前記濃度補正値修正ステップで修正された前記補正値に基づき、前記複数の記録素子によって前記記録媒体に出力される画像のデータを、前記記録素子毎に補正する画像補正ステップとを備える。